

私学ぐんま

24号
2019



1歳児園のお散歩

目次

● 理事長ご挨拶	2	群馬県専修学校各種学校連合会	
群馬県私学振興会理事長 森本 純生		設置者研修会について	5
● 着任のご挨拶	2	群馬県私立幼稚園・認定こども園協会	
群馬県総務部長 星野 恵一		創立70周年記念式典	5
群馬県総務部学事法制課長 武井 俊彦		● 令和元年度私学団体事業計画	6~7
● 令和元年度事業計画	3	● 表彰受賞者	8
● 研修報告等		● 県人事異動	8
明和学園短期大学の地域貢献事業の紹介	4	● コラム	8
中堅教員研修に参加して	4	● 編集後記	8

理事長ご挨拶



理事長 **森本純生**

平成から令和へと元号が変わりましたが、デジタル技術やデータ活用の進展により、社会のあり方が大きく変わる急激な変化の波が迫っております。また、幼児教育から小・中・高等学校教育、高等教育まで、教育の無償化が着実に進む見通しとなるなど、私立学校を取り巻く環境も変わろうとしています。

私立学校は、それぞれ建学の精神をもって時代の変化に対応してきましたが、このような大きく変化する時代の中でこそ、子どもたちが未来を切り拓いていけるよう、質の高い教育を提供するという役割を果たしていかなければならないと思っております。

私学振興会では、私立学校がさらなる進化、発展をしていけるよう、役職員が一致協力し、本県の私学振興、発展のために諸事業を推進していく所存ですので、引き続き会員皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

着任のご挨拶



群馬県総務部長 **星野恵一**

本年4月1日付けで総務部長に着任いたしました星野恵一でございます。これからの群馬県を担う子どもたち、若者たちの私学教育に携われますことに、大変喜びを感じております。

近年、私立学校を取り巻く環境は、少子化、高齢化、情報化など様々な変化に直面しており、大きく変わりつつあります。このような中、県内の私立学校がそれぞれの建学の精神に基づき、時代のニーズに合わせた人材育成に日々努力されていることは、極めて心強いことであり、その姿勢に深く敬意を表しますとともに、今後とも尽力いただきますことを御期待申し上げます。

私立学校の皆様が教育活動に専念するためには、健全かつ安定した学校経営が不可欠であり、私立学校教育の専門支援機関である私学振興会の果たす役割は、今後ますます大きくなっていくものと思います。県といたしましても厳しい財政状況ではありますが、私立学校教育の充実・発展に御尽力されている皆様のお役に立てるよう引き続き精一杯努力をしてみたいと思います。

私学振興会の皆様には、今後とも私立学校教育振興及び地域における教育・文化の高揚に御尽力を賜りますようお願い申し上げます、着任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



群馬県総務部学事法制課長 **武井俊彦**

本年4月1日付けで学事法制課長に着任いたしました武井俊彦です。前回の学事法制課での在任時に皆様から様々な御指導や御協力をいただきましたことに対し改めて御礼申し上げます。平成から令和へと元号が変わり新しい時代が始まったこの時に、群馬県を担う子どもたちを育てる私学教育に関われますことに大きな喜びを感じております。

それぞれの私立学校は建学の精神を守り、時代のニーズに対応しながら、多彩な人材の育成に努められており、子どもたちのために情熱をもって臨まれている関係者の皆様に、深く敬意を表する次第です。

子どもたちを取り巻く社会環境は、多様化、複雑化しており前例踏襲では解決できない問題が山積しています。このように、決して楽観できない状況ではありますが、私学教育の専門支援機関であります私学振興会の存在は大変心強く、県といたしましても、厳しい財政状況の中、私立学校において質の高い教育が行われますよう精一杯の支援を続けていきたいと思っております。

終わりに、私学振興会と会員の皆様のますますの御発展と御健勝を御祈念申し上げ、着任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度 事業計画

◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

資金内容	校舎及び附帯施設の整備事業				融資金額	2,000万円（特例：4,000万円）
	校具・教具等設備の整備事業				融資期間	6年以内（融資年度は据置）
	校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業				融資利率	0.60% 振興会より0.40%の利子補給あり。 なお、土地については利子補給がないため1.00%
申し込み	受付時期	5月上旬	8月上旬	11月上旬	返済方法	元金均等10回償還（3月と9月）
	あっせん時期	7月上旬	10月上旬	12月中旬		

◆経営資金貸付事業

資金内容	学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金	融資金額	400万円（貸付限度額）
申し込み	毎月15日までに申込書提出	融資期間	1年以内
返済方法	期限一括返済	融資利率	0.15%
取扱機関	群馬県私学振興会		

◆広報事業

会報発行	「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。		
発行予定	6月・12月	配布先	群馬県内私学教職員等
新聞掲載	「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。		
掲載予定	8月		

◆私立小・中・高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	8月1日～2日	対象者	小学校・中学校・高等学校中堅教員
中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。			

◆教職員海外研修

開催日	10月13日～20日	対象者	教職員
諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。			

◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

開催日	11月14日	対象者	会計事務担当者・責任者
会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。			

◆群私幼教職員冬季研修大会（実施 群馬県私立幼稚園・認定こども園協会）

開催日	12月26日	対象者	幼稚園教諭
全教職員が一堂に会し、組織的に「幼児教育の本質」を学び合い、保育技術を磨き合うため研修します。			

◆私学振興講演会

開催日	8月22日及び1月予定	対象者	会員・一般
私学振興に関する情報提供を行うことにより、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。			

◆私学経営研究会

開催日	8月30日及び10月・2月予定	対象者	会員
私立学校が直面する諸課題について理解を深めるとともに、学種を超えて情報・意見交換を行い、広い視野をもった私学経営者の育成を目的に研修します。			

◆生涯学習促進事業（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

開催日	7月～11月予定	対象者	県民の方々
地域における生涯学習の推進を図り、私立学校教育の振興に資するため、学校の実施する公開講座に対し、補助金を交付します。			

◆私立大学スポーツ大会（実施 群馬県私立大学協会）

開催日	10月5日～6日	対象者	群馬県私立大学生
群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。			

◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	7月10日	対象者	高等学校生徒指導担当教諭
生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。			

明和学園短期大学の地域 貢献事業の紹介

明和学園短期大学

准教授 高橋 雅子

本学では、昨年11月8日、食文化の保護・継承のための取り組み支援の一環として、日本伝統の和菓子づくりに関する地域公開授業を開催しました。これは、群馬県食料産業・6次産業化補助金の交付を受けて実施したもので、第3次群馬県食育推進計画に従って、幅広い食育の観点に立ち、伝統文化への興味・関心を喚起し、日本の豊かな食文化を継承していくことの意義を学んでいただくことを目的としたものです。

公開授業の講師には、高崎市剣崎町「菓匠 微笑庵」宮澤 啓氏をお迎えし、講義と実技指導を行いました。参加者は学生、一般参加者合わせて70名で、互いに交流しながら和菓子作り体験をしていただきました。

和菓子を作成する前に、宮澤さんから和菓子の菓銘の由来や楽しみ方についてお話がありました。今回挑戦した練

り切り「千代菊」は、菊の花に真綿をかぶせて朝露を集め、その綿で体をぬぐうと寿命が千年延びるといふ紫式部の和歌に由来する菓銘であるとい



ます。和菓子の形や味を楽しむことはもちろん、さらに菓銘に秘められた先人の思いにも心を馳せるとより深く楽しむことができると感じました。和菓子作りに初挑戦の方が多かったようですが、和菓子それぞれの物語や歌、菓銘の意味を聞きながら一つ一つ丁寧に仕上げている姿が印象的でした。参加した方々からは、小さな工程一つ一つに意味があり、それを伝承していくことの大切さと難しさを実感したという声が聞かれました。

本学は県内唯一の生活学科の短期大学として、こども学専攻と栄養専攻の2専攻を有し、共通して「食育」を根拠にすえての専門教育・教養教育を行っています。これからも食育の推進校として、地域に根ざした様々な活動、講座を通して地域に貢献していきたいと思

中堅教員研修に参加して

明和県央高等学校 木村 肇



今回、中堅教員研修に参加させて頂き様々な刺激を受けることができたと同時に、今まで研修や現場で学んできたことをリフレッシュすることができました。また、講師の先生方の講話や他校の先生方との意見交換などから、中堅教員の役割の重さを強く感じた研修でした。

少子化の影響で、中学卒業数が急激な減少に対応するために魅力ある学校づくりが必要であることを感じました。そのためには我々教師が、社会に貢献できる人材の育成を情熱をもってあたると同時に生徒の夢を叶えるための指導力と知識が必要であることを改めて実感できました。

学校生活や家庭生活がうまくいっていないなど悩みや不安を抱える生徒やその保護者に対する支援・対応方法を他の先生方と意見交換をしながら学ぶことができました。

また、発達障害児への指導では発達障害の種類や特性を

正しく理解することがとても重要であり、適切な支援を生徒だけでなく、保護者との信頼関係を築くことが大事であることを学びました。さらには、インクルーシブ教育システムの実践事例など現在取り組まれていることも知ることができました。

「1人1人の学力を伸ばす指導」をテーマに教科ごとに分かれ情報交換・協議をする中で、生徒が能動的に学習に取り組むことをイメージしながら教材の工夫や仕掛けを凝らすことが大事であり、教師が学び続けることをやめてはいけないことを確認できました。

研修を通じて、中堅教員として生徒の成長や保護者の満足、また地域社会からの信頼や期待に応えられるように今後も教育活動を努力してまいります。最後に、ご指導いただきました先生方並びに研修会を運営していただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



人生100年
パートナー

野村證券株式会社

MIZUHO

みずほ信託銀行

群馬県専修学校各種学校 連合会設置者研修会について

東日本製菓技術専門学校
校長 佐俣 俊彦

一般社団法人群馬県専修学校各種学校連合会が主催する恒例の設置者研修会が本年1月29日(火)に群馬ロイヤルホテルにて開催されました。

ご来賓に学事法制課長の羽鳥尚之様、講師に学事法制課主幹の小野山嘉彦様、全国専修学校各種学校総連合会事務局長の菊田薫様をお招きし、充実した研修会になりました。

小野山主幹からは「学校法人制度の改善方策について」自律的なガバナンスの改善・強化、情報公開の推進等具体的な説明があり、その後質疑応答。菊田事務局長からは会員校が今最も関心の高い「高等教育無償化の具体化に向け

た方針の概要」について、個人要件、対象学校要件などの詳しい資料提示と説明がなされました。さらにはリカレント教育についても話がありました。



また教育交流会では、自由民主党文部科学部会長の参議院議員赤池まさあき様が駆けつけてくださり、「教育の実質無償化実現へ」について最新の情報をお話いただきました。授業料減免支援制度は2020年4月施行予定のため、対象学校の確認申請は非常にタイトなスケジュールとなる見通しです。

このように専修学校各種学校を取り巻く教育環境は近年少しずつ改善されていることを実感できるようになりました。中央の兆しや情報を得るためにも、この設置者研修会は重要な事業の一つに位置付けられています。

『群馬県私立幼稚園・認定こども園協会創立70周年記念式典』

学校法人峰学園 認定こども園 すぎの子幼稚園
園長 知久 賢治

平成31年1月25日(金)、昌賢学園まえばしホールにおいて、(一社)群馬県私立幼稚園・認定こども園協会創立70周年記念式典が開催されました。初めに、主催者を代表して群私幼協会・権頭俊澄会長が「挨拶」、来賓をはじめ関係者に向けて感謝の意を表し、「昭和24年1月30日に本協会は設立し今年70年を迎えることができたのも、これまで尽力された沢山の先人達の汗水を流してきたお陰であり、後押しして頂いた県行政当局と議員の皆様他、関係する全ての皆様に深く感謝申し上げます。また、これからは市町村との繋がりが重要となり、本協会の求められる姿は研修と人材確保の活動へと変わっていき存在意義を示していきたい」と70年の歴史を振り返りながらこれからの、決意を表しました。

続いて、「来賓祝辞」で、大澤正明県知事、山本龍前橋市長、中曽根弘文参議院議員、森本純生私学振興会理事長、香川敬全日私幼連会長から、ご祝辞を賜りました。大澤知事は、祝辞の中で「貴協会におかれましては、昭和24年1月の創

立以来、幼児教育の発展と充実のため並々ならぬ努力を注ぎ込まれ、大きな成果を挙げてこられました。皆さまの幼児教育にかける情熱と、70年という長きにわたるご労苦に対し、深く敬意を表しますとともに心から感謝を申し上げます」と述べられました。

「表彰式」では、群馬県永年勤続顕彰表彰(1名)が大澤県知事から直接表彰され、全日私幼連・永年勤続表彰(8名)、群私幼役員表彰(12名)、群私幼教職員永年勤続表彰(140名)が長年の勤続を讃えられました。また、今回創設された「園表彰」では60年以上教育・保育に貢献された36園が表彰されました。

記念講演では、絵本「ねこのピート」や「えがないえほん」の翻訳書が10万部を超え、翻訳家としても活躍するミュージシャンでマジシャンでの大友剛さんをお招きしました。大友さんは、愉快的マジック、絵本LIVE、ピアノ&鍵盤ハーモニカLIVEと盛りだくさんの『♪かなり最高♪な時間』を過ごしました。



SMBC日興証券

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



MUFG

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

令和元年度 私学団体事業計画

【群馬県私立大学協会】

事業名		実施年月日	実施内容
総会	群馬県私立大学協会総会	4月	平成31年度事業計画等
会議	代表者会議	2月	令和2年度事業計画等
	学長協議会・広報担当者会議	未定	未定
大会	私立大学スポーツ大会	10月5日・6日	ALSOKぐんま総合スポーツアリーナほか
広報	PRコマercialの放映	6月上旬から3カ月間(予)	群馬テレビ
	学生募集広告等	5月下旬・10月中旬(予)	上毛新聞

【群馬県専修学校各種学校連合会】

事業名		日程	事業の内容
諸会議	定時総会	6月17日	平成30年度事業報告・収支計算、会員の異動、役員改選 令和元年度事業計画・収支予算
	理事会・正副会長会議	5月	決算理事会(公社総合ビル)
		3月 随時	予算理事会・正副会長会議(公社総合ビル) 当面の案件協議(公社総合ビル)
	会計監査	4月23日	30年度会計監査(私学センター)
	各種委員会	随時	当面の案件協議(公社総合ビル)
研修事業	教職員研修	3月下旬	会員校の教職員研修 教職員・経営者向け研修
		8月～9月	会員校のキャリア別教員研修 教員資質向上を目指す
	設置者研修	1月	日帰り設置者・校長等研修 学事法制課の行政指導と研修 研修終了後は会員相互の親睦会の実施
	部会活動	随時	分野別活動、研修
	北関東信越ブロック大会	8月27～28日	第50回北関東信越ブロック大会 (長野県：ホテルメトロポリタン長野 群馬県独自の研修)
	ブロック会議	11月予定	正副会長・事務局長会議－栃木県担当－
職業教育事業	職業教育推進事業	6月～9月	新聞広告(上毛新聞他)
広報事業	新聞広告	7月～9月	生徒募集広告(上毛新聞) 「群馬の私学」掲載協力(上毛新聞)
	ホームページ更新	随時	31年度会員校情報、協会事業紹介等HPのリニューアル
生涯学習促進事業	生涯学習促進事業	5月下旬 7月～11月	地域住民が意欲ある日々を送るため学校の技術・技能・教育設備を提供し、独自性のある講座を開催。出前・出張講座も可 関係機関等への広報活動 開放講座実施(実施校)
検定及び認定事業	技術認定	1月 2月	服飾教員資格認定の基礎資格認定試験 認定試験(会場・各実施校) 技術認定試験合格者認定 (日本ファッション教育振興協会等)
	教員資格認定	随時	群馬県各種学校(服飾)教員資格認定 (群馬各服飾教員資格認定委員会)
その他の活動	表彰事業	2月	学業優秀学習者、永年勤続教職員表彰 (職業教育・キャリア教育財団) 教職員及び学習者に対する群専各連合会長表彰

【群馬県私立小・中・高等学校協会】

事業名		実施年月日	会場等
総 会	群馬県私立小・中・高等学校協会総会・定例会	5月16日～17日	渋川市伊香保町「塚越屋七兵衛」
		3月6日	関東学園大学附属高等学校
定 例 会	7月定例会	7月12日	ラシーネ
	9月定例会	9月6日	共愛学園中学校・高等学校
	11月定例会	11月8日	明和県央高等学校
	1月定例会	1月22日	桐生第一高等学校
会 議	私立高等学校生徒指導連絡会議	6月～7月予定	県庁会議室
	県中学校長会進路指導部との連絡協議会	6月25日	生涯学習センター
研 修	管理職等研修	10月17日～18日	全国私学教育研究会栃木大会参加
	中堅教員研修	8月1日～2日	渋川市伊香保町「ホテル天坊」
	教科研修	9月18日	関東学園大学附属高等学校
	教務担当者講習会	11月予定	群馬県公社総合ビル
適 性 検 査	群馬県私立中学・高等学校教員適性検査	8月17日	高崎商科大学
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会総会	5月30日	ラシーネ
	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会	10月11日	新島学園中学校・高等学校
	理事会・学校見学会	2月14日	高崎健康福祉大学高崎高等学校

【群馬県私立幼稚園・認定こども園協会】

	開催事業	実施日	会場	主催	備考
1	新規採用教員研修会(前期Ⅰ)	31.4.2(火)午後より	群馬県公社総合ビル	群私幼(県補助事業)	
2	新規採用教員研修会(前期Ⅱ)	31.4.3(水)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
3	群私幼定時総会	1.5.9(木)	Hotel123前橋マキユリー	群私幼	
4	全日私幼連 定時総会	1.5.22(水)	私学会館	全日私幼連	代表者
5	新規採用教員研修会(前期Ⅲ)	1.5.28(火)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
6	群私幼PTA連合会 通常総会	1.5.31(金)	群馬県公社総合ビル	群私幼・PTA連合会	
7	主任研修会	1.6.5(水)午後より	群馬県公社総合ビル	群私幼	
8	群馬県幼稚園教育課程研究協議会	1.6.20(木)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	
9	群私幼指定園公開保育	1.7.12(金)	ちぐさこども園	群私幼	
10	幼保認こ合同就職説明会inぐんま	1.7.15(海の日)	高崎市:ビッグキューブ	群私幼・群保協・群認こ	
11	新規採用教員研修会(中期Ⅰ)	1.7.22(月).23(火)	群馬県公社総合ビル	群私幼	日帰り
12	園児送迎用バス運転手講習会	1.7.24(水)	赤城自動車教習所	群私幼	
13	夏季研修会(初級講座)	1.7.25(木).26(金)	伊香保天坊	群私幼	日帰り
14	新規採用教員研修会(中期Ⅱ)前橋	1.7.30(火)	群馬県公社総合ビル	群馬県(県委託事業)	日帰り:公私合同
15	新規採用教員研修会(中期Ⅱ)伊香保	1.7.31(水)8.1(木)	伊香保天坊	群馬県(県委託事業)	1泊2日:公私合同
16	夏季研修会(中級講座)	1.8.5(月).6(火)	伊香保天坊	群私幼	1泊2日
17	夏季研修会(上級講座)	1.8.8(木).9(金)	伊香保天坊	群私幼	1泊2日
18	第10回 幼児教育実践学会	1.8.19(月).20(火)	静岡県	全日幼児教育研究機構	
19	関東地区教員研修(山梨)大会	1.8.21(水).22(木)	甲府市:コラニー文化ホール	全日私幼連関東地区会	
20	幼稚園教諭・保育士適性検査	1.8.24(土)	高崎商科大学	群私幼	
21	設置者・園長全国研修大会	未定	和歌山県	全日私幼連	
22	新規採用教員研修会(後期Ⅰ)	1.10.16(水)	(認)二子山幼稚園	群馬県(県委託事業)	
23	群馬県幼稚園教育課程研究協議会	1.10.21(月)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	
24	関東地区代表者協議会(栃木)	1.11.7(木).8(金)	宇都宮東部ホテルグランデ	全日私幼連関東地区会	1泊2日:代表者
25	設置者・園長研修会①	1.11.19(火)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
26	研究委員研修会	11月中旬	未定	群私幼	
27	群私幼教職員冬季研修大会	1.12.26(木)	昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館)	群私幼(振興会補助事業)	
28	新規採用教員研修会(後期Ⅱ)	2.1.15(水)	群馬県総合教育センター	群馬県、県教委	公私合同
29	設置者・園長研修会②・臨時総会	2月下旬	群馬県公社総合ビル(予定)	群私幼	

表彰受賞者 受賞おめでとうございます

永年勤続者顕彰

- 中澤 郁代 (東横野幼稚園 主幹教諭)
 宮前 彰徳 (群馬調理師専門学校 教員)
 福島 健夫 (群馬県理容専門学校 副校長)
 笠原 文男
 (中央工科デザイン専門学校 学校統括部長)
 川端 康浩 (中央情報経理専門学校 副校長代理)
 中田 雅彦 (専門学校群馬自動車大学校 教員)
 木村 庸夫 (専門学校群馬自動車大学校 教員)
 大澤 孝徳 (専門学校群馬自動車大学校 教員)

県人事異動

長い間ありがとうございました。

転出 (新所属)

- 羽鳥 尚之 監査委員事務局長
 金子 慶三 こども未来部子ども政策課次長
 羽鳥 正 教育委員会出向 (総務課補佐 (総括) (行政係長))
 小野山嘉彦 こども未来部子育て・青少年課
 青少年育成係長 (総括)
 関 美里 前橋行政県税事務所

よろしく申し上げます。

転入 (旧所属)

- 武井 俊彦 館林美術館副館長
 藤城 和義 県土整備部都市計画課次長 (工事事務係長)
 高橋 紀幸 健康福祉部障害政策課施設利用支援係長 (総括)
 滝沢 邦治 教育委員会高校教育課主幹 (総括)
 田村 侑香 新規採用

ショート
コラム

「目の目を 見る思い」



普段何気なく交わす「こんにちは」という挨拶言葉。これには農の文化が潜在している。「今日は、・・・。」と、その言葉の後に会話が続くのである。大抵の場合、農耕に結びつく天候や季節の変化についての話題が繋がる。

雨も風も日照も、四季を通じて程良くなければいけないという、この繊細なバランスが崩れた時、収穫は目減りする。そこで、その日の天気を心配したり、喜び合ったりして言葉を交わす。これが「こんにちは」の原点である。私が子供の頃、近所のお年寄り達が、逢う度に「いいあんなばいですね」と、晴れでも雨でも、この言葉を交わしていたのを覚えている。正に「今日は、」の後に続く言葉であり、この繊細なバランスが保たれていること=良い塩梅なのである。
 (鈴木 良幸)

編集 後記

中国の思想家孔子に「子曰、有教無類。(子曰はく、教え有り類無し。)」という発言があります。宇野哲人『論語新釈』はこの部分を「人は教育によって善とも悪ともなるので、初めから善悪の種類があるものではないとも解せられる」と記しています。

我々は孔子には遠く及びませんが、その心意気一どのような者であれ、教育によってその人の才能を開花させる—これが教育、就中私学教育にとって重要なことではないでしょうか。

(鈴木 利定)

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 森本純生

広報委員会

鈴木利定・鈴木良幸・高山幸索・柳 晋

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851 (振興事業)

027(280)6207 (退職事業)

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



令和元年6月発行